



平成27年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年10月30日

上場会社名 鳥居薬品株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4551 URL <http://www.torii.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高木 正一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 千葉 昌 (TEL) 03(3231)6811
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第3四半期の業績(平成27年1月1日～平成27年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第3四半期	44,841	—	3,494	—	3,666	—	2,331	—
26年12月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第3四半期	82 37	—
26年12月期第3四半期	—	—

※当社は、平成26年12月期から、決算期を毎年3月31日から毎年12月31日に変更しております。これに伴い、平成26年12月期第3四半期財務諸表を作成していないため、平成26年12月期第3四半期の経営成績(累計)及び平成27年12月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年12月期第3四半期	98,200	81,514	83.0
26年12月期	92,550	80,225	86.7

(参考) 自己資本 27年12月期第3四半期81,514百万円 26年12月期 80,225百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	20 00	—	20 00	40 00
27年12月期	—	24 00	—		
27年12月期(予想)				24 00	48 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年12月期の業績予想(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	61,300	—	4,000	—	4,200	—	2,600	—	91 87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※上記のほか、決算及び業績予想に関する参考情報を、別途「2015年12月期第3四半期決算 参考資料」に記載しております。

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年12月期3Q	28,800,000株	26年12月期	28,800,000株
② 期末自己株式数	27年12月期3Q	500,528株	26年12月期	500,068株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年12月期3Q	28,299,737株	26年12月期3Q	—

※当社は、平成26年12月期から、決算期を毎年3月31日から毎年12月31日に変更しております。これに伴い、平成26年12月期第3四半期財務諸表を作成していないため、平成26年12月期第3四半期の期中平均株式数（四半期累計）については記載しておりません。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載しております業績見通し等の将来に関する記述は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、リスクや不確実な要素を含んでおり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。したがって、実際の業績等は、様々な要素により、これらの業績見通し等とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。また、新たな情報、将来の事象、その他の結果に関わらず、常に当社が、将来の見直しを見直すとは限りません。

なお、現時点において、実際の業績等に影響を与えうるリスクや不確実な要素としては、以下のような事項を挙げることができます。（かかるリスクや不確実な要素はこれらの事項に限定されるものではありません。）

- ◇ 医薬品医療機器法その他の法令または規制の変化
- ◇ 研究開発の遅延または中止
- ◇ 薬価の決定、改定
- ◇ 副作用の発現
- ◇ 製商品の供給停止、回収
- ◇ 訴訟の提起

業績予想については、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（4）業績予想などの将来予測情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績	2
(2) 財政状態	2
(3) 研究開発活動	3
(4) 業績予想などの将来予測情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績

当第3四半期累計期間の経営成績につきましては、以下のとおりであります。

なお、前事業年度(平成26年12月期)は決算期変更により、平成26年4月1日から平成26年12月31日までの9ヶ月間となっておりますので、参考として、前年同一期間(平成26年1月1日から平成26年9月30日までの9ヶ月間)との比較を記載しております。

	(参考) 前年同一期間 平成26年1月～9月	平成27年12月期 第3四半期累計期間	増減額	増減率
売上高(百万円)	41,441	44,841	3,399	8.2%
営業利益(百万円)	3,320	3,494	174	5.2%
経常利益(百万円)	3,407	3,666	259	7.6%
四半期純利益(百万円)	2,215	2,331	115	5.2%

※平成26年1月1日から平成26年9月30日までの9ヶ月間の数値は、次のとおり算出しております。

平成26年1月～3月(平成26年3月期事業年度(12ヶ月間)－平成26年3月期第3四半期累計期間(9ヶ月間))

+平成26年4月～9月(平成26年12月期第2四半期累計期間(6ヶ月間))

売上高は、44,841百万円と前年同一期間に比べ3,399百万円(8.2%)増加しました。

主要な製品・商品の販売状況につきましては、平成26年5月から販売しております「リオナ錠(高リン血症治療剤)」が3,506百万円と前年同一期間に比べ2,609百万円(291.0%)増加したほか、「スタリビルド配合錠(抗HIV薬)」は2,202百万円と前年同一期間に比べ529百万円(31.6%)、「レミッチカプセル(血液透析患者における経口そう痒症改善剤)」は11,209百万円と前年同一期間に比べ505百万円(4.7%)とそれぞれ増加しました。なお、平成26年10月から販売しております「シダトレン スギ花粉舌下液(減感作療法(アレルギー免疫療法)薬)」については283百万円となりました。

費用面におきましては、売上原価は売上高が増加したことに加え、「シダトレン スギ花粉舌下液」の使用期限切迫品の廃棄損を計上したこと等により22,104百万円と前年同一期間に比べ2,860百万円(14.9%)増加し、販売費及び一般管理費は19,242百万円と前年同一期間に比べ365百万円(1.9%)増加しました。

以上の結果、営業利益は3,494百万円と前年同一期間に比べ174百万円(5.2%)増加し、経常利益は3,666百万円と前年同一期間に比べ259百万円(7.6%)増加しました。四半期純利益につきましては、2,331百万円と前年同一期間に比べ115百万円(5.2%)増加しました。

(2) 財政状態

当第3四半期会計期間末の総資産は、98,200百万円と前事業年度末に比べ5,649百万円(6.1%)増加しました。これは、キャッシュ・マネージメント・システム預託金が10,014百万円減少しましたが、有価証券が8,302百万円、現金及び預金が5,796百万円、開発マイルストーンの計上等により投資その他の資産に含まれる長期前払費用が1,446百万円増加したこと等によるものです。

負債につきましては、16,685百万円と前事業年度末に比べ4,360百万円(35.4%)増加しました。これは、流動負債のその他に含まれる未払金が主に開発マイルストーンが未払いであることにより2,286百万円、買掛金が1,254百万円、未払法人税等が825百万円増加したこと等によるものです。

純資産につきましては、81,514百万円と前事業年度末に比べ1,289百万円(1.6%)増加しました。これは、主に利益剰余金が1,085百万円増加したことによるものです。

(3) 研究開発活動

当第3四半期累計期間の研究開発費の総額は3,667百万円であります。

ダニ抗原によるアレルギー性鼻炎に対する減感作療法(アレルギー免疫療法)薬「ミティキュア ダニ舌下錠」(開発番号:T0-203)について、本年9月28日に日本国内において製造販売承認を取得いたしました。本剤については、治療ニーズの高い小児(5~11歳)適応に係る国内第Ⅲ相臨床試験を開始しております。

また、本年8月、スギ花粉症に対する減感作療法(アレルギー免疫療法)薬「T0-206」(舌下錠)の国内第Ⅱ/Ⅲ相臨床試験の速報結果を得ました。今回得られた速報結果では、有効性の主要評価項目である「総合鼻症状薬物スコア」が、T0-206投与群においてプラセボ投与群に比べ統計学的に有意に低下し、T0-206の舌下投与によるスギ花粉症症状の軽減が確認され、安全性及び忍容性に関しても特に問題は認められませんでした。この結果を受け、日本国内における製造販売承認申請の準備を行っております。

現時点における主な研究開発の状況につきましては、「2015年12月期第3四半期決算 参考資料」に記載しております。

(4) 業績予想などの将来予測情報

通期の業績予想につきましては、前回発表(平成27年7月29日「平成27年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」)の当該予想数値を以下のとおり修正しております。

	平成27年12月期 前回予想	平成27年12月期 修正予想	対前回予想 増減額	対前回予想 増減率	(参考) 前年同一期間 平成26年1月~12月
売上高(百万円)	62,200	61,300	△900	△1.4%	58,089
営業利益(百万円)	4,300	4,000	△300	△7.0%	5,033
経常利益(百万円)	4,400	4,200	△200	△4.5%	5,168
当期純利益(百万円)	2,800	2,600	△200	△7.1%	3,394

売上高につきましては、「シダトレン スギ花粉舌下液」の販売状況が計画を下回って推移していること等から、前回発表予想を下回る見込みとなりました。また、利益面につきましては、販売費及び一般管理費が計画より減少する見込みであるものの、売上原価に「シダトレン スギ花粉舌下液」の使用期限切迫品の廃棄損を計上したこと等により、営業利益、経常利益、当期純利益ともに前回発表予想を下回る見通しとなりました。

なお、当期の配当金につきましては、1株当たり年間48円(中間配当金24円、期末配当金24円)を予定しており、前回発表予想からの変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成26年12月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,316	12,112
キャッシュ・マネージメント・システム預託金	14,978	4,963
受取手形及び売掛金	25,901	25,399
有価証券	13,209	21,511
商品及び製品	6,630	7,411
仕掛品	594	399
原材料及び貯蔵品	2,911	3,154
その他	1,579	1,877
流動資産合計	72,121	76,831
固定資産		
有形固定資産	5,806	5,750
無形固定資産	818	886
投資その他の資産	13,803	14,731
固定資産合計	20,428	21,368
資産合計	92,550	98,200
負債の部		
流動負債		
買掛金	6,095	7,349
未払法人税等	273	1,098
賞与引当金	694	1,329
役員賞与引当金	48	38
返品調整引当金	1	1
その他	4,279	5,993
流動負債合計	11,391	15,810
固定負債		
退職給付引当金	173	327
その他	759	547
固定負債合計	933	874
負債合計	12,324	16,685
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,190	5,190
資本剰余金	6,416	6,416
利益剰余金	69,102	70,188
自己株式	△861	△862
株主資本合計	79,847	80,931
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	377	583
評価・換算差額等合計	377	583
純資産合計	80,225	81,514
負債純資産合計	92,550	98,200

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位:百万円)

	当第3四半期累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)
売上高	44,841
売上原価	22,104
売上総利益	22,737
販売費及び一般管理費	
販売促進費	3,606
給料及び手当	4,316
賞与引当金繰入額	1,149
研究開発費	3,667
その他	6,502
販売費及び一般管理費合計	19,242
営業利益	3,494
営業外収益	
受取利息	64
受取配当金	9
為替差益	58
その他	41
営業外収益合計	174
営業外費用	
支払利息	0
その他	2
営業外費用合計	2
経常利益	3,666
特別損失	
固定資産除却損	42
減損損失	50
特別損失合計	93
税引前四半期純利益	3,573
法人税等	1,242
四半期純利益	2,331

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期累計期間(自 平成27年1月1日 至 平成27年9月30日)

該当事項はありません。